

UHF アンテナディバイダー

取扱説明書

WD-850

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。



安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

3、4 ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

5年に1度くらいは、内部の点検についてお買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご相談ください。

故障したら使わない

お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは



- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続コードを抜く。
- ③ お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご連絡する。

炎が出たら



すぐに電源を切り、消火する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



アース線を
接続せよ

目次

⚠ 警告.....	3
⚠ 注意.....	4
その他の安全上のご注意.....	4
概要	6
使用上のご注意	6
使用する同軸ケーブルについて	6
使用する場所について	6
各部の名称と働き	7
前面.....	7
後面.....	8
接続例.....	9
MB-X6 を 2 台接続する場合	9
MB-8N を 8 台接続する場合	10
ラックに取り付ける	11
主な仕様	12
保証書とアフターサービス	12
保証書	12
アフターサービス	12



下記の注意を守らないと、
火災や感電により死亡や大けがに
つながることがあります。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの 多い場所では設置・使用しな い

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となります。
取扱説明書に記されている使用条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご相談ください。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- ラックマウントするとき、レールにはさみ込まない。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口
に交換をご依頼ください。



分解禁止

外装を外さない、改造しない

外装を外したり、改造したりすると、感電の原因となります。

内部の調整や設定及び点検を行う必要がある場合は、必ずサービストレーニングを受けた技術者にご相談ください。



アース線を
接続せよ

安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。

次の方法でアースを接続してください。

- 電源コンセントが3極の場合
付属の電源コードを使用することで安全アースが接続されます。
- 電源コンセントが2極の場合
指定の3極→2極変換プラグを使用し、変換プラグから出ている緑色のアース線を建物に備え付けられているアース端子に接続してください。

安全アースを取り付けることができない場合は、お買い上げ店またはソニーの業務用商品相談窓口にご相談ください。



指示

付属の電源コードを使う

付属の電源コードを使わないと、火災や感電の原因となることがあります。



指示

電源コードのプラグ及びコネクターは突き当たるまで差し込む

真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。



注意

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の商品に**損害**を与えることがあります。



注意

安定した姿勢でラックマウントする

本機をラックマウントするとき、および取り外すとき、バランスを崩すと機器が落下してけがの原因となることがあります。安定した姿勢で注意深く作業してください。



禁止

製品の上に乗らない、重いものを乗せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。



指示

移動の際は電源コードや接続コードを抜く

コード類を接続したまま本機を移動させると、コードに傷がついて火災や感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。



指示

本機は日本国内用です

交流 100V でお使いください。海外などで、異なる電圧で使用すると、火災や感電の原因となることがあります。



指示

安定した場所に設置する

本機を据置で使用する時、ぐらついた台の上や傾いたところなどに設置すると、機器が落下してけがをすることがあります。



指示

小型のマイナスドライバーで脚のピンを外す

ラックマウントするときなどに、脚の真ん中に付いているピンを外す必要があります。小型のマイナスドライバーを使用してください（11 ページ参照）。他の先が鋭利な物を使用すると、けがの原因となることがあります。



指示

運搬するときは、両側を持つ

両側以外のところを持って運ぶと、製品が落下してけがの原因となることがあります。

その他の安全上のご注意

機器を水滴のかかる場所に置かないでください。また水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないでください。

注意

付属の電源コードは本機の専用品です。他の機器には使用できません。

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。

万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

警告

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。

アースの接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

概要

UHF アンテナディバイダー WD-850 は、800MHz 帯の UHF ワイヤレスマイクロホンシステム用のアンテナ分配器です。

アンテナ出力を最大 4 台の受信機に分配可能

本機は、ソニー UHF アンテナで受信した信号を、4 台の受信機に分配する回路を 2 系統搭載しています。

ソニーのチューナーベースユニット MB-X6、MB-8Nなどを接続することにより、多チャンネルダイバーシティ受信システムを容易に構成できます。

アンテナ信号のカスケード出力端子を装備 2 台のディバイダーを同時使用可能

本機を 2 台カスケード接続することにより、最大 8 台のチューナーベースユニットに分配できます。

2 系統のアンテナ入力端子を装備

本機は、アンテナ入力端子を各系統に 2 つずつ装備しています。アンテナを 4 個に増やして接続すれば、ワイヤレスマイクロホンの使用範囲を拡大することができます。

9V/OFF/12V のブースターへの供給電圧切り換え可能

接続した UHF アンテナのブースターアンプに電源を供給します。UHF アンテナや UHF アンテナブースターの駆動電圧に合わせて、前面の切り換えスイッチで 9V/OFF/12V に切り換えることができます。駆動電圧を OFF にすることにより、ブースターアンプへの電源供給を停止させ、簡単に混信や妨害などの対策ができます。

EIA 規格の 19 インチラック (1U サイズ) にマウント可能

使用上のご注意

使用する同軸ケーブルについて

アンテナをチューナーやアンテナディバイダーに接続する同軸ケーブルは、50Ω 系の 5D-2V 以上を推奨しますが、75Ω 系の 5C - 2V 以上のケーブルを使用することもできます。

信号の損失：5D-2V 50m で 12.5dB、100m で 25dB
5C-2V 50m で 13.5dB、100m で 27dB

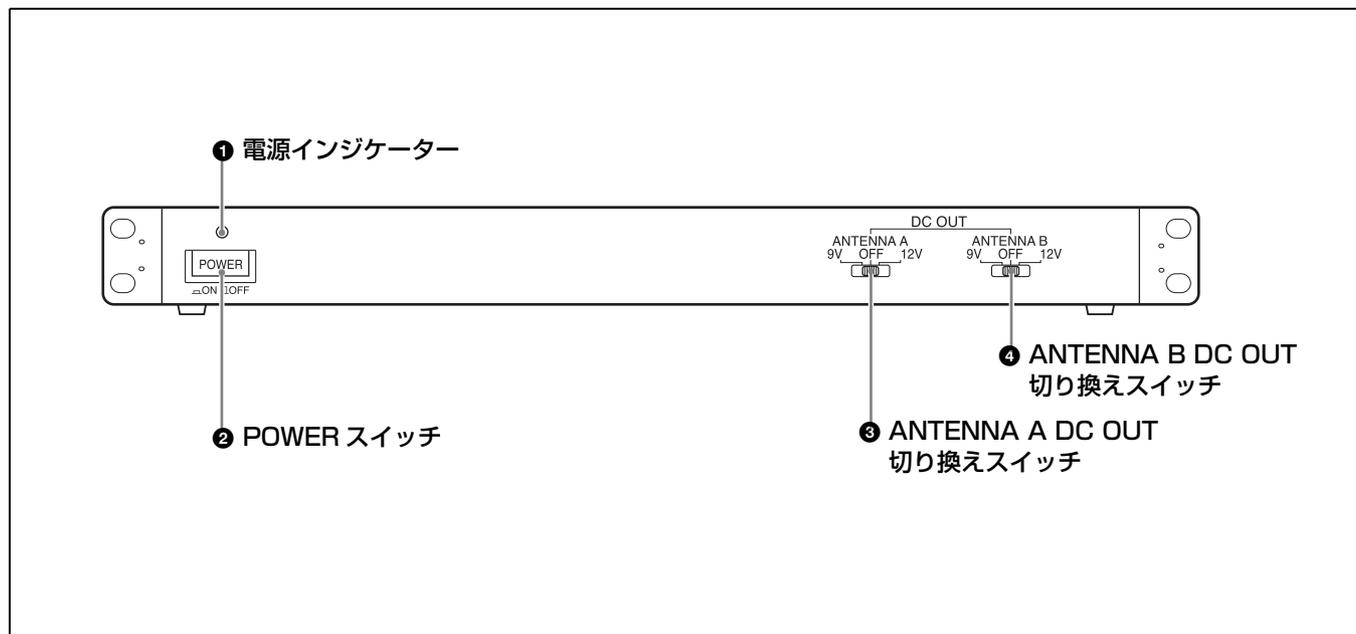
同軸ケーブルの信号損失は、50Ω と 75Ω の違いよりも長さの違いによる影響が大きいため、同軸ケーブルはなるべく短くして使用してください。

使用する場所について

本機は、周囲温度 0℃～+ 50℃ の範囲で使用してください。

各部の名称と働き

前面



① 電源インジケータ

本機の電源が入ると点灯します。

② POWER (電源) スイッチ

このスイッチを押して、本機の電源を ON/OFF します。

③ ANTENNA A DC OUT (アンテナ A 出力電圧) 切り換えスイッチ

後面パネルの ANTENNA A IN/DC OUT 1、2 端子に接続した UHF アンテナへの電源供給を 9V/OFF/12V に切り換えます。

- ◆ UHF アンテナや UHF アンテナブースターへの電源を供給するときのスイッチの位置については、「ANTENNA A/B DC OUT 切り換えスイッチ電源供給先別設定表」をご覧ください。

④ ANTENNA B DC OUT (アンテナ B 出力電圧) 切り換えスイッチ

後面パネルの ANTENNA B IN/DC OUT 1、2 端子に接続した UHF アンテナへの電源供給を 9V/OFF/12V に切り換えます。

- ◆ UHF アンテナや UHF アンテナブースターへ電源を供給するときのスイッチの位置は、「ANTENNA A/B DC OUT 切り換えスイッチ電源供給先別設定表」をご覧ください。

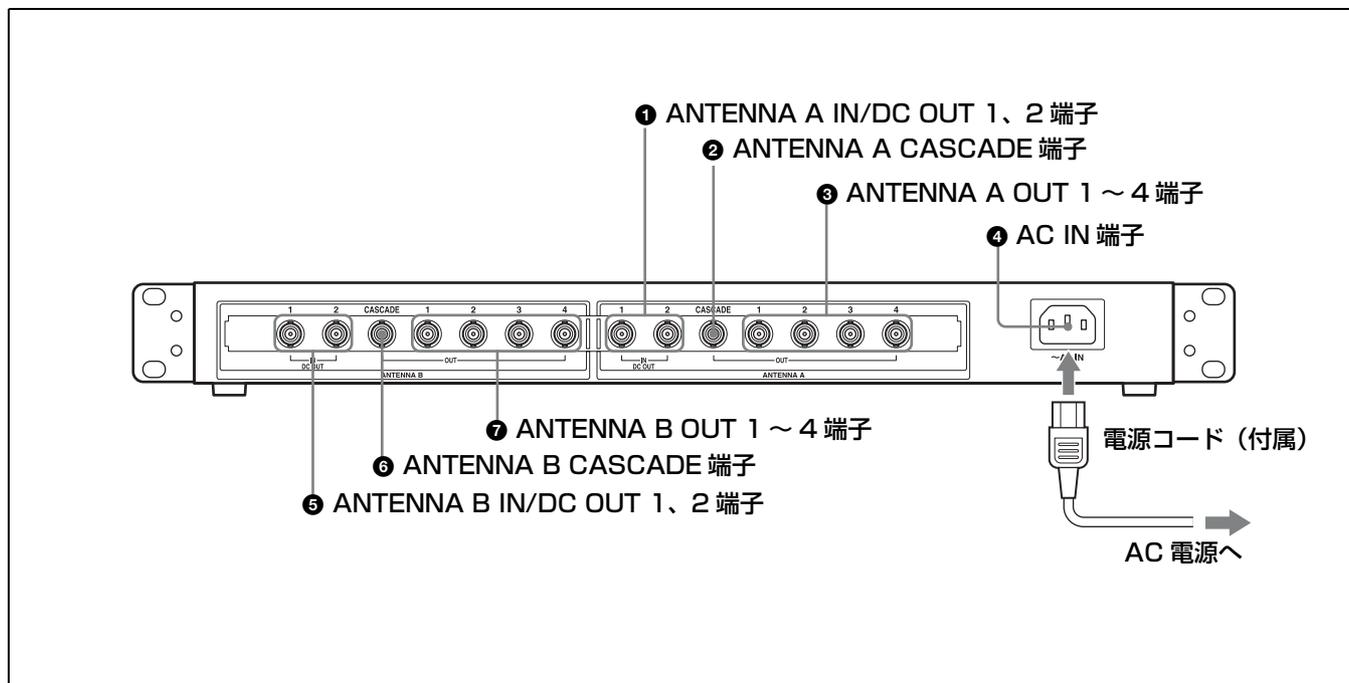
ANTENNA A/B DC OUT 切り換えスイッチ電源供給先別設定表

電源供給先	スイッチの位置
AN-57M	OFF
WB-850	9V または 12V
AN-820	9V
AN-01	9V または 12V

で注意

- UHF アンテナブースター WB-58M に電源を供給するときは、スイッチを「12V」に合わせてください。
- UHF アンテナ AN-830 に電源を供給するときは、スイッチを「9V」に合わせてください。

後面



ANTENNA A 部

① ANTENNA A IN/DC OUT 1、2 (アンテナ A 入力/DC 電源出力 1、2) 端子

同軸ケーブルを介して、UHF アンテナからの信号を入力すると同時に、アンテナ側にアンテナブースター駆動用電源を供給します。前面の ANTENNA A DC OUT 切り換えスイッチで 9V/OFF/12V に切り換えます。ワイヤレスマイクロホンの使用範囲に応じて、アンテナを合計 2 個まで接続できます。

② ANTENNA A CASCADE (アンテナ A カスケード) 端子

2 台のディバイダーを同時に使用する場合、2 台目の ANTENNA A IN/DC OUT 1、2 端子へ接続します。

③ ANTENNA A OUT 1～4 (アンテナ A 分配出力 1～4) 端子

チューナー側の ANTENNA A IN 端子へ接続します。その際、ANTENNA A OUT から ANTENNA A IN へとなるように接続してください。

電源部

④ AC IN (AC 電源入力) 端子

AC 電源コードを接続します。

ANTENNA B 部

⑤ ANTENNA B IN/DC OUT 1、2 (アンテナ B 入力/DC 電源出力 1、2) 端子

同軸ケーブルを介して、UHF アンテナからの信号を入力すると同時に、アンテナ側にアンテナブースター駆動用電源を供給します。前面の ANTENNA B DC OUT 切り換えスイッチで 9V/OFF/12V に切り換えます。ワイヤレスマイクロホンの使用範囲に応じて、アンテナを合計 2 個まで接続できます。

⑥ ANTENNA B CASCADE (アンテナ B カスケード) 端子

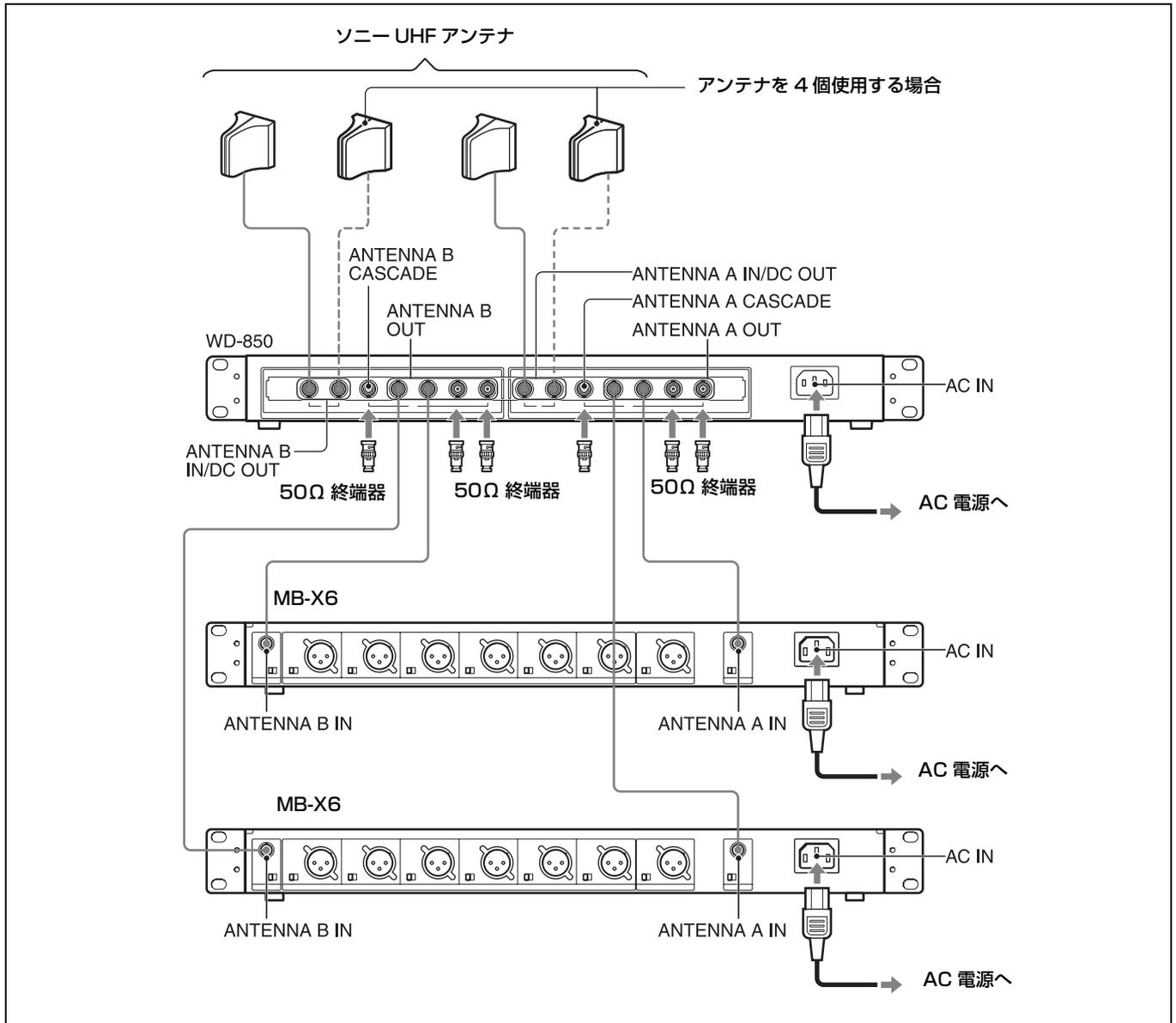
2 台のディバイダーを同時に使用する場合、2 台目の ANTENNA B IN/DC OUT 1、2 端子へ接続します。

⑦ ANTENNA B OUT 1～4 (アンテナ B 分配出力 1～4) 端子

チューナー側の ANTENNA B IN 端子へ接続します。その際、ANTENNA B OUT から ANTENNA B IN へとなるように接続してください。

接続例

MB-X6 を 2 台接続する場合



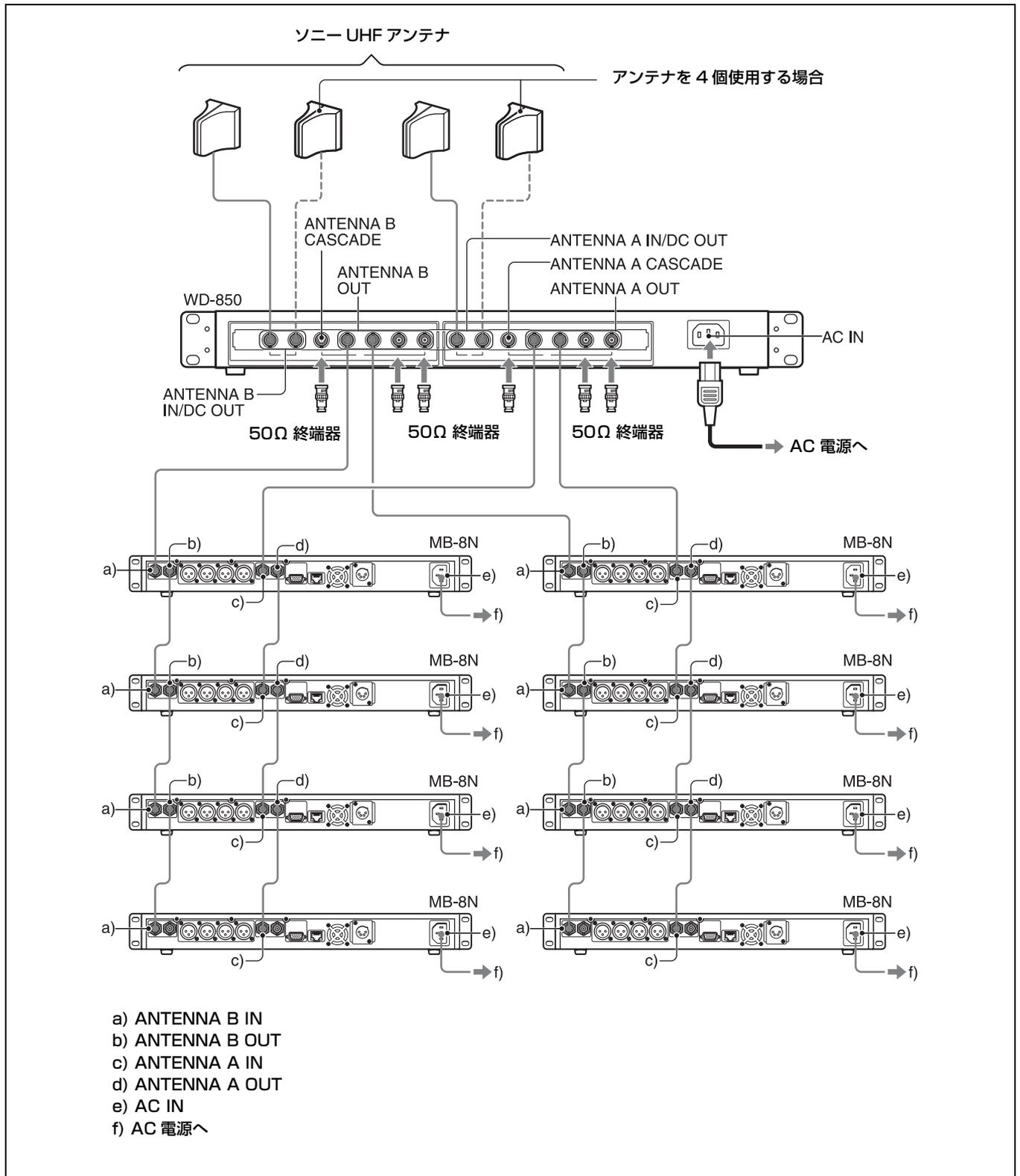
で注意

- ANTENNA A、B OUT 端子、ANTENNA A、B CASCADE 端子のうちの空き端子には、付属の 50Ω 終端器を接続してください。ANTENNA A、B IN/DC OUT 端子の空き端子には、50Ω 終端器を接続しないでください。
- UHF アンテナまたは UHF アンテナブースターのブースターアンプ用の電源として、本機の ANTENNA A、B

- IN/DC OUT 端子から 9V または 12V の電源が出力されます。この端子をショートさせないようにしてください。
- アンテナは、必ず 2 個 1 組で使用してください。

MB-8N を 8 台接続する場合

本機に MB-8N を直接 2 台接続し、MB-8N のカスケード出力を使ってさらに 6 台接続しています。

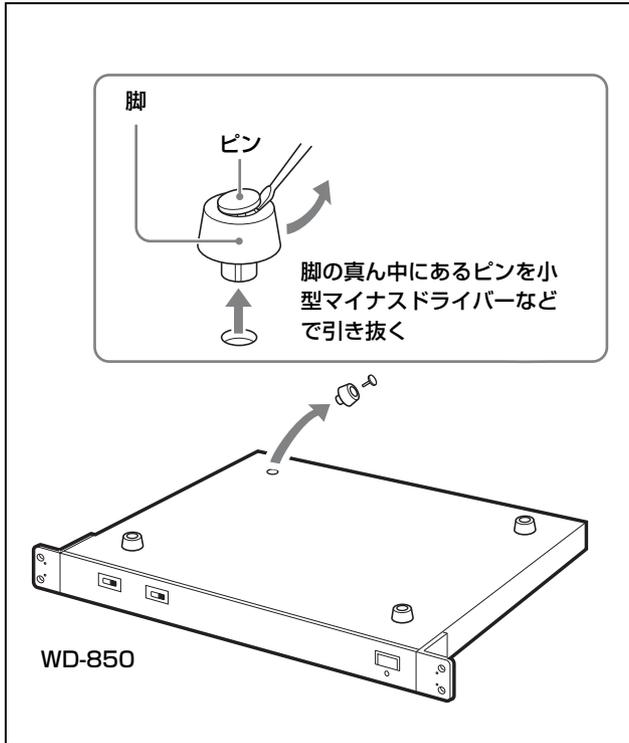


ラックに取り付ける

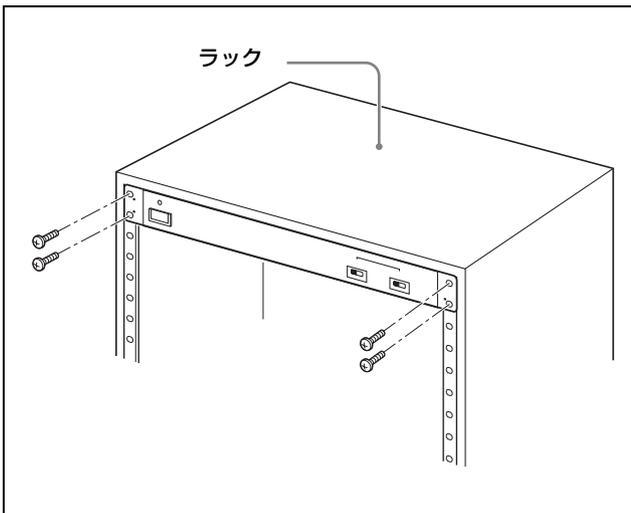
ご注意

本機をラックに取り付ける際は、本機とラックの間に指などを挟まないようにご注意ください。

- 1 本機を裏返し、底面の脚を4つとも外す。

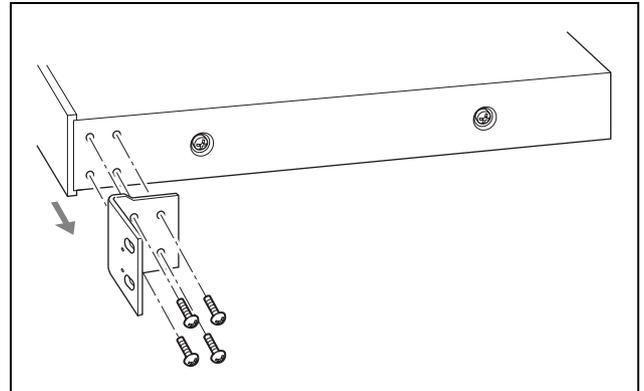


- 2 ラックのネジ径に合ったネジ（有効長 10mm 以上）を使ってラックに本機を取り付ける。



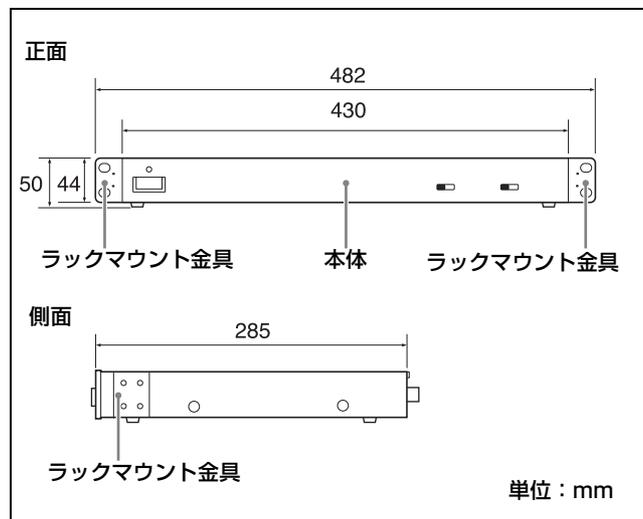
ラックに取り付けられない場合

ラックマウント金具は取り外すことができます。



主な仕様

使用周波数範囲	770MHz ~ 810MHz
入出力インピーダンス	50 Ω
入出力端子	BNC-R (BNC-BJ) 型
アンテナ入力端子	2入力 2チャンネル
カスケード出力端子	1出力 2チャンネル
分配出力端子	4出力 2チャンネル
通過損失	± 3dB 以内 (アンテナ入力~分配出力)
端子間結合損失	15dB 以上
入出力 VSWR	3.0 以下
定格電圧	AC 100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	18W (アンテナブースターへの供給電源 100mA 時)
ブースター用電源	DC 9V/OFF/12V 切り換え (アンテナ入力端子より出力)
許容動作温度	0℃ ~ + 50℃
許容保存温度	- 20℃ ~ + 60℃
外形寸法	



質量	約 4.4kg
付属品	50Ω 終端器 (6) 電源コード (1) 取扱説明書 (1) 保証書 (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定の事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有料修理させていただきます。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お近くのソニー営業所にお問い合わせください。

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>

Printed in Korea